

教会はキリストのからだであり、いっさいのものをいっさいのものによって満たす方の満ちておられるところです。

エペソ人への手紙一章二三節

2016(28)年 週 報

1月17日

「正義の住む新しい天と地」

第3聖日

阪神淡路大震災 21 年追悼礼拝

第 3438 号

聖
言

しかし、主の日は、盗人のようにやって来ます。その日には、天は大きな響きをたてて消えうせ、天の万象は焼けてくずれさり、地と地のいろいろなわざは焼け尽くされます。そのようにして、神の日のくるのを待ち望み、その日の来るのを早めなければなりません。その日が来れば、そのために、天は燃えてくずれ、天の万象は焼けて溶けてしまいます。しかし、私たちは、神の約束に従って、正義の住む新しい天と新しい地を待ち望んでいます。Ⅱペテロ 3:10~13

阪神淡路大震災二一年追悼礼拝

昨今の社会を考えると、あまりにも大きなことをしようとして、身近にしなければいけないことを見失っています。個人個人がいますぐできることは、心を変えて人を愛することです。相手が謝るなら、許してあげるというのではなく、自分のほうから手を差し伸べることです。愛し続ける、許し続ける、忍び続ける、そこにこそ初めて解決の道が開かれます。一月一七日で二一年目、三月十一日で五年目をむかえようとしている日本で起きた未曾有の災害の記念日が近づいています。教会では一月一七日に追悼礼拝を行います。このたびの追悼礼拝は神戸、読売、朝日新聞にも掲載されました。夫々宗教は違っても、神様が創造してくださった掛け替えのない命が失われた津波と震災と原発事故、それに伴う関連死の方々を追悼いたしましょう。生かされている私たち一人一人が、新たな決意をもって災害から奇跡的に生かされた貴重な命を神様と人にささげたいころではありませんか。なお礼拝献金の一部は世界の災害や飢餓のために活動している日本国際飢餓対策機構に募金します。

イエス・キリスト聖成伝道教会・東洋聖書神学院・聖成基督教団

牧師 山本 稔 〒653-0812 兵庫県神戸市長田区長田町1丁目2番6号

電話：FAX (078) 691-1419 郵便口座番号 01170-3-20374

<http://jchec.org/>

minoru_yamamoto@hotmail.co.jp メール m7-inoru@ezweb.ne.jp